

生徒会

Chromebook を生活の一部として その1

担当 戸次 啓

【このレポートの目標】

生徒自身が Chromebook を一人一台端末である利点を生かしながら使う方法を探る。

これまでの活動のうち何を Chromebook に置き換えるとどのような良いことが見えるか

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
<p>全校集会の準備や運営</p> <p>準備を生徒が行うことでコロナ禍以前の活動を取り戻せた。</p> <p>【市総体選手激励会】</p>   <p>【全校朝会】</p>   <p>このために行った環境の改善</p> <p>①ICT 機器を整理・整頓しなおして利便性を高める。 各教室にある接続用のコードやコネクタ ICT 機器 (カメラマイク等) の保管場所の集約</p>   <p>②接続方法の事前練習をおこなう。</p> <p>参考資料 附中×GIGA の歩み 01 資料 6 を参照</p>	<p>従来のオンライン集会では、機器の設置は教職員が行う。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○機器や機材を生徒と一緒に管理することで責任感を持ち、大事に使うことができています。 ○役割をもつことで「自分たちの学校生活は自分たちで創る」という意識の向上につながる。 <p>【改善すべき点と原因または改善の見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備に時間がかかる。 ・接続の不具合に対応できない。 <p>⇒慣れれば問題ない。事前練習を重ねたり、経験を積むことで生徒たちは技術を習得している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の管理下のもとで行うことの徹底をはかる。
<p>生徒会活動のアンケート</p> <p>Google フォームでアンケートを実施する。</p> <p>広報委員会の活動「昼の放送」で流す曲についてリクエストを募る。</p>  	<p>各クラスにてアンケートを実施。委員会で集まって集計等を行う。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○集計の労力や手間が大幅に削減。 ○リクエスト回答者の増加。